



2026 年 7 月 14 日

各 位

会社名 株式会社キャスター
代表者名 代表取締役 中川祥太
(コード番号：9331 東証グロース市場)
問い合わせ先 執行役員 勝見彩乃
TEL. 050-5893-4549

連結業績予想の修正及び中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025 年 10 月 10 日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。あわせて、2025 年 10 月 10 日に公表した中期経営計画（2026 年 8 月期～2028 年 8 月期）を取り下げることいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 8 月期通期連結業績予想の修正（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2025 年 10 月 10 日公表)	5,231	10	1	△26	△13.65
今回修正予想(B)	4,416	10	1	△26	△13.65
増減額(B-A)	△814	—	—	—	—
増減率(%)	△15.6	—	—	—	—
(ご参考)前年実績 (2025 年 8 月期)	4,588	△382	△386	△393	△200.59

※ 増減率は小数点以下第 2 位を四捨五入しております。

2. 修正理由

BPaaS 事業において、新規受注が計画を上回るペースで堅調に推移しているものの、AI 活用を前提とした提供体制の最適化や稼働開始時期の調整等により、稼働社数の積み上がりが期初計画である 1,076 社に対して 2026 年 5 月末時点で 992 社とやや下回って推移しております。

また、AI 活用による業務効率化等を見据えたサービス提供体制の見直しを進めるなかで、一部サービスにおいて提供プランの調整を実施した結果、ARPU（顧客平均単価）が期初計画である 29.8 万円をやや下回る 28.9 万円にとどまっております。

加えて、AI Tech 事業における AI 研修について、引き合いは着実に増加しているものの、顧客企業における研修実施計画等の影響により、売上への本格的な寄与は翌期以降となる見込みです。

これらの状況を勘案し、2026 年 8 月期の通期業績予想の売上高を上記の通り下方修正いたします。各段階利益については、2025 年 8 月期下期より継続して取り組んでいる販売費及び一般管理費の削減施策が引き続き奏功しており、広告投資及び受注率に応じた原価の適切なコントロールが進んでいることから、現時点では予想を据え置きますが、今後、予想数値を修正する必要がある場合

合には速やかにお知らせいたします。

今後につきましては、AI を活用したプロダクトラインナップの拡充による収益機会の創出に加え、業務効率化による収益性向上施策を継続的に推進することで、中長期的な収益成長及び企業価値の向上に取り組んでまいります。

(注) 1. 全従業員を対象とした AI リスキリング研修を実施しており、支給要件の充足等を前提として、最大 94 百万円の助成金を受領する可能性があります。現時点において交付決定や受領時期が未確定であることから、修正後の連結業績予想には含んでおりません。開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

(注) 2. 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

3. 中期経営計画の取り下げについて

(1) 中期経営計画の取り下げの理由

当社は、2025 年 10 月 10 日に 2028 年 8 月期を最終年度とする中期経営計画を公表し、収益性の強化と経営基盤の確立に努めてまいりました。その後、生成 AI をはじめとする技術革新や事業環境が急速に変化していることを踏まえ、2026 年 6 月 30 日に主力事業であるオンラインアシスタント「CASTER BIZ」シリーズを、AI アシスタント「CASTER NEO」シリーズへと順次刷新し、AI とヒトのハイブリッドによる新たな事業モデルに構造転換することを発表いたしました。

本刷新に伴い、システム開発投資やサービス基盤の整備を進めるとともに、収益構造や事業成長モデルの見直しを進めております。これにより、従来の「CASTER BIZ」シリーズの成長モデルを前提として策定した中期経営計画とは、前提条件及び成長プロセスが大きく異なる状況となっており、現時点において中期経営計画との整合性を維持することが困難であると判断したため、2025 年 10 月 10 日に公表いたしました中期経営計画を取り下げることをいたします。

(2) 今後について

新たな中期経営計画につきましては、当社を取り巻く事業環境と、「CASTER NEO」シリーズのモニタリング実績等を総合的に勘案し、改めて合理的に策定ができるようになった時点で速やかに公表いたします。

以 上